

第4期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価(令和5年度事業)・評価理由シート

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
1	市民に対する啓発の推進	社会福祉協議会	ボランティア育成に関する講座実施回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ禍に伴い一時的に回数は減ったが、現在はコロナ前の回数に回復している。しかし、ボランティア活動のより一層の推進のため、今後も引き続き市民のニーズにマッチした講座内容の検討を行う必要があるため。
2	ボランティアの活動しやすい環境づくり	社会福祉協議会	ボランティアに関する相談件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ前はボランティアに関する相談が年約3千件程度あったが、令和5年度は約2千6百件であった為、不十分な点があると評価している。引き続き、チラシの配布、ホームページ・XなどのSNSを活用し、福祉にかかわるボランティア活動の窓口としての周知に努めていく。
3	地区社会福祉協議会の活動	社会福祉協議会	ボランティア育成事業数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	事業実施回数が増えている一方で、参加者が固定化される傾向にあるため、不十分な点が少しあると評価している。事業内容に変化をつけ、XなどのSNSも活用しながら事業の周知に引き続き努めていく。
4	子育てサポーターの人材育成	子育て支援センター	サポーター研修の実施回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な研修を開催し、保護者とのかかわり方や相談事案への寄り添い方など、サポーターの質の向上が必要。</li> <li>・地域の子育て拠点において活動するサポーターの確保が必要。</li> <li>・遊びの提供や子育て相談を受けられる体制強化が必要。</li> </ul>

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
5	ファミリー・サポート・センター事業	こども総合相談室	提供会員数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	本事業の令和5年度の利用実績が3,921件と令和4年度と比べ1,276件増加しているため、市民のニーズに対応できており、事業の運営は順調であると判断した。しかしながら、事業の担い手である提供会員数が減少しており、提供会員を増やすための取り組みについて不十分であったと判断している。
6	ふれあいサービス事業	社会福祉協議会	会員数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ禍により全体の会員数が減少していたが、令和5年度は増員している。しかし、担い手となる協力会員が不足している事から地域のニーズをすべてまかなうまでには至らず、不十分な点が少しあると評価している。
7	ボランティアの育成と連携機能の強化	社会福祉協議会	夏休み福祉体験	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ禍においては、夏休み福祉体験の受入施設や団体が減ってしたが、少しずつ受入施設等が増えている。市内では福祉施設等が増えている事から、更に受入施設の拡充の可能性があると考えているため、不十分な点が少しあると評価している。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
8	福祉の学習機会の推進	高齢者支援課	開催回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	講座開催回数は増加しているものの、小中学校・企業等における認知症サポーター養成講座の更なる開催や認知症基本法の改定に伴う講座内容の変更を検討していく必要があるため。
		社会福祉協議会	参加人数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	市内の小・中学校における車いす体験や高齢者疑似体験をとおり、福祉教育を推進しているが、全ての学校で実施できていないことから、不十分な点が少しあると評価している。今後も学校等の福祉体験では、職員の派遣や体験内容の相談等が出来ることを周知していきたいと考えている。
9	地域活動支援センターへの支援	障がい福祉課	地域活動支援センター利用者数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	地域活動支援センターⅢ型事業所への通所者が減少しており、障がいのある方が日中活動を行う場として、Ⅲ型事業所のメリットを広く周知していく必要がある。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
10	地域の交流イベント等への参加への支援	健康福祉部	福祉健康フェア入場者数(社会福祉課)	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ禍で4年ぶりの開催となり、展示開催に形式を変更したが、今後のフェアのあり方について、開催の有無や形式を含めて検討していく必要があるため。
		社会福祉協議会	すまいる祭り入場者数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	市内障害福祉サービス事業所の協力を得て、大型商業施設や公共施設での事業所紹介パネル展示とクイズを行っており、年々クイズの応募者が増加していることから、来場者も増加していると考えられるが、今後、さらなる来場者の増加を図るため、新たな周知方法の検討も必要と考える。
11	老人クラブへの支援	高齢者支援課	会員数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	円滑に老人クラブ活動が行われるように必要な支援を行っている一方で、老人クラブ加入者数が減少しているため。
12	自治会加入促進事業・市民活動応援補助事業	市民活動推進課	PRチラシ配布数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	チラシの配布は順調ではあるものの、事業名にある自治会加入促進事業という点において加入率が前年を上回っていないため不十分であると判断。高齢化が進んでおり世代交代がうまく進まないという問題に直面している。鎌ヶ谷市だけでなく全国的な問題になっているため近隣市とも意見・情報交換をしながら解決策を模索していこうと考えている。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
13	生活支援体制整備事業	高齢者支援課	開催回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	6圏域の地域(コミュニティエリア)の実情に合わせ、第2層協議体等を開催できたが、各地域における課題や実情に合わせた取組みをより一層充実させる必要があるため。
		社会福祉協議会	生活支援体制整備事業の実践回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	6地区でそれぞれの地域に応じた取組は実施しているが、把握できていないニーズもあると考えている。高齢者を含む地域に住む人々の生活は日々変化しているため、常に「不十分である」ことを認識し、多くの方に意見を聞きながら取組の方針を検討していきたいと考えている。
14	地域包括支援センター	高齢者支援課	相談件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	各地域包括支援センターと基幹型包括支援センターが連携し、役割分担や迅速な対応ができるよう協力調整できているが、より一層、体制を強化する必要があるため。
15	在宅医療・介護連携の推進	高齢者支援課	研究会や講演会の実施回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	定期的に研修会や部会等を開催し、連携体制の強化を図っているが、医師会、医療連携室等の相談員と連携をとって入退院支援等の強化を図る必要があるため。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
16	認知症施策の推進	高齢者支援課	会議開催回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	地域における協力者(オレンジサポート員等ボランティア)の活動を広げてきたことにより、各地域で広がりつつあるものの、さらなる認知症関連事業への協力者の育成、活動支援が必要であるため。また、認知症の本人の理解、本人の声を聴く機会が必要であるため。
17	介護予防・日常生活支援総合事業	高齢者支援課	市独自サービス事業所数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	通所型サービスA、通所型サービスC及び生活支援サービスを実施することにより、選択肢の幅が広がり、4年度と比べ利用者の増加につながったが、全ての希望者がサービスを受けられるよう事業の周知を図り、事業所の増加を図る必要があるため。
18	一般介護予防事業	高齢者支援課	運動教室参加人数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	運動教室において初回と最終回に体力測定を行い、比較、結果に改善がみられるなど効果があったが、健幸サポーター養成講座等の開催をとおして、地域での活動場所や通いの場を増やす必要があるため。
19	地域福祉コーディネーター	社会福祉協議会	事務局会議等	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	事務局会議の開催回数自体は充分であると考えている。しかし、地域の情報共有やコーディネーターの資質の向上にはまだ充分とは言い切れないことから、不十分な点が少しあると評価している。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
20	民生委員・児童委員活動への支援	社会福祉課	民生委員・児童委員の実数(4月1日時点)	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	欠員地区から新たな候補者がなかなか見つからない区域もあることから、民生委員の活動内容の周知について、市ホームページ等を通じ引き続き行っていく必要があるため。
		社会福祉協議会	相談・支援件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	コロナ禍に伴い、訪問自体をすることが難しくなり、また、その間に民生委員の一斉改選も重なり、民生委員とのつながりが希薄化している為、不十分な点があると評価している。民生委員・児童委員の育成、定例会や研修会の参加を通して、識見の向上に努めて気軽に民生委員に相談できるようにしていきたいと考えている。
21	地域包括支援センター(再掲)	高齢者支援課	相談件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	各地域包括支援センターと基幹型包括支援センターが連携し、役割分担や迅速な対応ができるよう協力調整することができているが、より一層、体制を強化する必要があるため。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
22	児童センター・保育園による相談事業	子育て支援センター	電話・サロン等での相談	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	・保護者からの相談を受ける職員や子育てアドバイザーの質の向上が必要。
		各児童センター	電話・つどいの広場等での相談	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	・地域で孤立したり悩んでいる親子に対して、子育て支援センターや児童センターの利用促進を図るため、関係機関との連携やさらなる情報共有が必要。
		各保育園	電話・園庭開放等での相談	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	相談件数が減少傾向にあることから、地域子育て支援事業等を通して、気軽に子育て相談ができる体制を強化する必要がある。 また、きめ細かい対応が求められる相談については、引き続き保健師等の関係機関と連携しながら実施する。
23	子どもの発達に関する相談	こども発達センター	相談・支援件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	相談件数は4年度と比較して増加。その中でも、新規相談件数は4年度より10%程度増えており、第2期こども・子育て支援事業計画の計画値の125.8%となっている。相談機関としての周知や関係機関との連携がとれ、発達センターの相談につながっていることがうかがえる。 地域の保育の現場からの専門職の助言希望に対するものとして、施設支援や巡回支援を行っており、各幼稚園・保育園等32園に周知している。そのうち連携をとった園は15園。訪問回数は計画値の113.3%となっている。連携をしたことのない施設に引き続き周知していくとともに、必要時に申し込みしやすい方法の検討等を行う。 また、さまざまな発達に関する相談に対応できるよう、常に職員の質の向上を図っていく必要がある。
24	就労準備支援事業	社会福祉課	利用者数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	就労準備支援事業については、利用希望者数が少ない状況であり、新たにチラシ等を作成し周知を図り、利用者数の増加を図っていく必要があるため。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
25	子どもの学習・生活支援事業	社会福祉課	利用者数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	こどもの学習・生活支援事業については、令和5年度は利用者数が少ない状況であったため、今後は、関係各課と連携を行い、周知方法の見直しを検討する必要があるため。
26	相談窓口の周知	健康福祉部を中心とした各所属所	チラシ配布枚数(社会福祉課)	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	チラシに記載している窓口の情報については、昨年度最新の情報に更新することができなかったため。 また、周知方法について、市ホームページへの掲載方法の工夫等、今後検討していく必要があると考えられるため。
27	避難行動要支援者避難支援事業	社会福祉課	同意者数 (要支援者のうち、地域で情報共有することについて同意した者)	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	自治会への制度の周知について、今後も引き続き行っていく必要があるため。
28	道路・歩道等の整備	道路河川整備課	整備延長	C実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	道路・歩道等の整備については、国の交付金などを活用しながら限られた予算の中で計画的に進めているが、歩行者空間の確保や舗装の修繕など道路環境の改善に関する住民等からの要望も多く寄せられている状況であり、整備を実施してはいるものの十分とは言えない状況であるため。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
29	通学路安全対策推進行動計画に基づく各種事業	学校教育課	児童生徒の交通事故件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	児童生徒の事故が減少していくよう子ども自転車安全運転講習会、スケアード・ストレイト自転車交通安全教室を実施した。毎年通学路の整備を行っているが、学校やPTAから要望が毎年あることから、優先順位をつけて対応している状況であるため。
30	コミュニティバス運行助成事業	都市政策室	利用者数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	利用者数について、コロナ禍により減少したが回復し、コロナ禍前と比べても過去最高人数になるなど、概ね順調だが、公共交通を取り巻く環境(人手不足や燃料価格の高騰など)は依然厳しいものがあるため、コミュニティバスを維持するための更なる取組を検討していく必要があるため。
31	パトロール体制の構築	安全対策課	自主防犯パトロール隊員数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	防犯パトロール活動については、熱心に活動していただき、概ね順調であると考えているが、隊員数は令和3年度と比較すると減少しているため、不十分な点が少しあるものと考えている。
32	児童生徒安全パトロール事業	学校教育課	不審者情報件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	地域の方々の見守り活動について情報共有し、市内全域で防犯活動の空白地帯ができないように見守り活動を行っているが、パトロールを実施しても不審者の情報は定期的にあるため。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
33	青色回転灯付防犯パトロール車の活用	学校教育課	不審者情報件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	登下校時にパトロールを実施しており、不審者情報は、各中学校区の安全ネットワーク会議での情報共有や警察への情報提供など、地域全体で見守る意識をよりいっそう高めていくことが望まれる。 また、パトロールを実施しても不審者の情報は定期的にあるため。
34	安全ネットワーク会議	学校教育課	不審者情報件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	安全ネットワーク会議にて情報共有しているところではあるが、自治会や地域においても高齢化が進んでおり、持続可能な活動にしていくためにも、より地域や社会全体で見守り体制の強化が求められる。 また、学校教育の中でも、自分の身は自分で守る自助努力の重要性を伝えていく。
35	成年後見制度の周知と活用	高齢者支援課	研修会や講習会による周知	C実施されている部分もあるが、不十分な点が多い	7名の市民後見人を養成できたが、更なる市民後見人の養成を図る必要があるため。 また、講座終了後の活動についてより検討する必要があるため。
		社会福祉協議会	講演会の開催回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	市内6か所の公共施設(公民館及びコミュニティセンター)で1回ずつと総合福祉保健センターで2回開催している。 住民の皆様がより身近な場所で専門家に相談できる機会を作れるよう努力しているが、通年を通して実施しているものではない為、周知の面等で不十分な点も生じていると感じている。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
36	日常生活自立支援事業の充実と利用促進	社会福祉協議会	相談受付件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	新規相談受付件数自体はほぼ横ばいだが、相談受付時に「本事業を知らなかった」と話される方もおり、住民の方及び支援者への更なる周知が必要と感じている為、不十分な点があると評価している。
			利用契約件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	
			生活支援員数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	
37	家族に対する支援	社会福祉協議会	在宅介護者のつどい等の開催回数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	8月を除き毎月開催し、開催回数自体はコロナ禍以前に戻っている。その一方で全登録者数に対し参加者が少ないため、必要な方に本事業の情報を届け、より参加しやすい工夫が必要と認識していることから、不十分な点があると評価している。

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	令和5年度の評価	評価の理由
38	高齢者等の虐待防止等権利擁護の取組の推進	健康福祉部	相談件数(社会福祉課) ※高齢者及びDVの相談	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	相談の性質上、緊急性や危険度等が高いものも多く、今後も引き続き状況をしっかり把握したうえで、関係各課で密に連携を図り、慎重に対応していく必要があるため。
		男女共同参画室	相談件数	B概ね順調だが、不十分な点が少しある	相談の性質上、相談件数そのものの目標値はない。 不十分な点があるとした理由は、当室では女性からのDV相談を受け付けているが、男性からのDV相談を受け付けていないため。(男性からの相談は県の相談窓口を案内)